

■ **カップ式自販機の営業届出時のルールについて(ご連絡)**

◆ カップ式自動販売機の営業届出記のルールの遵守をお願いいたします。

- 【目的】：営業届出に係わる会員及び地方自治体・厚生労働省の業務の削減と営業届出の受領時間の短縮。

1. 内容

① **営業届出時は、必ず、厚生労働省HP掲載の「営業届出対象自販機の型番」の有無の確認を行なう。**

□【確認①】：「営業届出対象自販機の型番＝全記載型番」と自販機の型番記号が一致した場合、営業届出対象自販機となる(P3を参照お願いします)。

② **営業届出時のカップ式自販機の型番(以下、営業届出申請時の型番)が上記①の「営業届出対象自販機の型番」に掲載されていない場合、下記のルール(A・B)の運用を行なう。**

□【確認②】：営業届出時の型番と「全記載型番」が完全に一致しない場合(－:ハイフンを除き)、営業届出対象自販機として受領されません(P3を参照お願いします)。

A) 管轄の都道府県並びに保健所への問い合わせを行なう前に日本自動販売協会本部へ照会をお願いします。

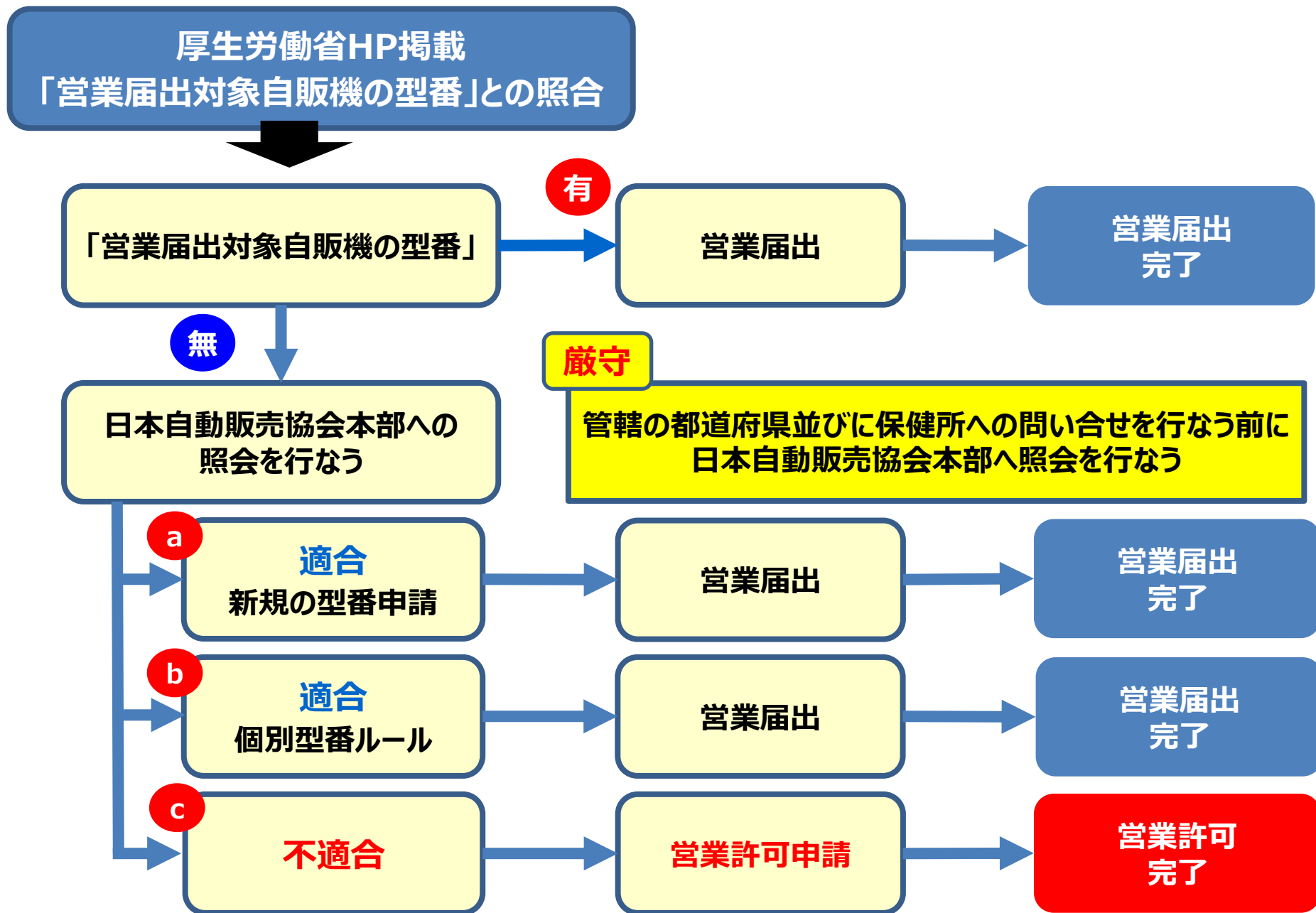
B) 日本自動販売協会本部は、上記(A)の照会に基づき、下記の対応の【a,b,c】の回答を行ないます。

- a. 【適合】：厚生労働省へ「営業届出対象自販機の型番」の新規申請⇒受領後に営業届出。
- b. 【適合】：営業届出時の型番の修正⇒個別型番ルール(下記③参照)に則った営業届出。
- c. 【不適合】：営業届出は不可⇒営業許可申請を行なう。

③ 個別型番ルール。

- A) 「高機能を有する自動販売機の5条件」を有するカップ式自販機の中で、個社が独自の個別型番設定を行なった為に「営業届出対象自販機の型番」に掲載されていないケースがある(全記載型番と不一致)。
- B) 上記(A)の場合、個社の独自の個別型番を修正し、厚生労働省HP掲載の「営業届出対象自販機の型番」と一致する型番による営業届出を行なう。

■ カップ式自販機の営業届出の業務フロー



■ 【参考】：カップ式自動販売機：営業届出対象自販機の型番(2021年9月13日連絡)

- カップ式自動販売機：営業届出対象自販機(＝高機能を有する自動販売機)の型番は、厚生労働省HPに掲載。
- 上記の営業届出対象自販機の型番の厚生労働省HPの情報は、順次、更新される。

	内容
◆ 厚生労働省の営業届出対象自販機の「リスト更新」の通知	<ul style="list-style-type: none">● 発信：厚生労働省医薬・生活衛生局食品監視安全課長(通知文書)。<ul style="list-style-type: none">□ 宛先：各都道府県、各保健所設置市、各特別区の衛生主管部(局)長宛。□ 文書名：「高度な機能の条件を満たす自動販売機の機種のリストについて」。<ul style="list-style-type: none">➢ 本通知文書に、「コップ式自動販売機：営業届出対象の自販機リスト」が添付。● 上記の通知文書後に、厚生労働省HPに「営業届出対象自販機の型番」が掲載される。
◆ 営業届出対象自販機の型番に関するルール (厚生労働省へ提出済み) <div>統合型番は廃止</div>	<ul style="list-style-type: none">● 営業届出対象自販機の型番は、全記載型番を掲載。● 全記載型番と自販機の型番記号が一致した場合、営業届出対象自販機となる。<ul style="list-style-type: none">① 全記載型番:全ての記号(＝英文字・数字)を表示。② 厚生労働省HPに掲載する型番の上桁の記号(左からの記号)が全て一致していれば、営業届出対象自販機となる⇒「ー(ハイフン)」は、照合する記号に含まない。
◆ 営業届出対象自販機の新規型番の申請ルール	<p>(一社)日本自動販売協会会員</p> <ul style="list-style-type: none">□ (一社)日本自動販売協会 本部へ申請、問い合わせをお願いします。□ (問合せ先)：一般社団法人 日本自動販売協会 〒104-0014 東京都港区芝五丁目29番20号 クロスオフィス三田409号 電話 03(6435)7821 FAX 03(6435)7822 http://www.jama-vm.com E-mail: info@jama-vm.com